



浜ぼうふう

～人，まち，自然が私たちの学校～



太夫浜小学校だより
令和3年9月13日

<http://www.tayuhama-e.city-niigata.ed.jp/>

夏休み明けの子どもたちの様子から

校長 野瀬 浩司

新潟県・新潟市の感染症拡大の影響により，引き渡し訓練・学習参観の中止，校外学習の延期，歯磨きやフッ化物洗口の休止，休み時間や登下校を含む学校生活におけるマスク着用の徹底，体育の単元の入れ替え・見直しなど，様々な対応をしています。制限や守るべきことが増えても，子どもたちは，「自分にも周りの人にも，プラスになること」と前向きに捉え，しっかり実行してくれています。



5年 自然教室（カヌー）

夏休み明けから約2週間経ちました。今号では，子どもたちのすばらしい姿を3つ紹介します。

①黙食・黙働清掃を徹底して行っています。

各学級・各縦割り班とも，食事中や清掃中に必要のないおしゃべりをする子がいません。その徹底ぶりは見事です。清掃に関しては，「遊びを早めにやめ，開始時刻を守ってスタートしていること」「6年生がしっかりと指示を出し，みんなで力を合わせて仕事をしていること」もよい点です。

②あいさつ運動をがんばっています。

9月2日（木）から総務委員会による朝のあいさつ運動が行われています。昼の放送で「今日のあいさつ一番」を発表する取組もあり，運動の効果は，確実に現れています。校長や総務委員がするよりも先に，自分からあいさつする子が増えてきている点も，喜ばしいことです。



太夫浜あいさつ
隊の「にこくん」

③タブレットを上手に使って学習しています。

学校が再開され，各学年の様々な教科でタブレットを活用した授業が行われています。

<例1> 物語文のセリフが登場人物の誰の言葉なのかを，「思考ツール」の機能を用いて分類したり，友達の考えと比べたりする（1年国語）。

<例2> 教師から送られた日本地図に，資料で調べた漁獲量の多い港を書き込み，分布の特徴や海流との関係を考え，意見交換する（5年社会）。

また，教師が教務室に移動して，「Zoom」を使ったオンライン朝の会を行った学級もあります。家に持ち帰ったとき，自分一人でも参加できるよう，練習していきます。

「今日の前にあることに一生懸命取り組むこと」は，どんな状況であれ，大切にしていきます。